



相子 靖子 さん

■テキストスタイルデザイナー
(信州中野きのこのお菓子振興研究会・委員)

ブランドイメージを作る

信州ナカノキノコ SWEETS プロジェクトのブランディング戦略の一つとして、ロゴ、シンボル、包装紙のデザインを私が担当させていただきました。

ロゴマーク

中野市ではおよそ60年ほど前、農家の方の冬の仕事としてエノキタケ栽培が始まりました。

北信地域に位置する中野市は雪がたくさん降りますが、エノキタケは寒さにとっても強いキノコです。ロゴのキノコのカサの部分は中野市民の愛する高社山とそこに降る雪をイメージしています。

また、白い雪はエノキタケのコロコロとしたカサにも見立てています。



▲信州ナカノキノコ SWEETS のロゴ

シンボルについて

中野市が日本一の生産量を誇る栽培キノコ、エノキタケの原種はスーパリーなどで見る白くて細長いキノコとは全く違う姿をしています。茶色くてカサが大きく、ナメコとよく似た姿で朽ちた木などから生えてきます。

このシンボルは、原木エノキ、栽培エノキ、他にもブナシメジ、ナメコなど中野市で広く栽培されているキノコの歴史と、

それをおいしいお菓子に変身させるパティシエの姿を表しています。



▲信州ナカノキノコ SWEETS のシンボル

包装紙のデザイン

エノキタケ、ブナシメジ、ナメコ、エリンギ、バイリング、クロアワビタケなど中野市で栽培されているキノコが描かれています。

このロゴ、シンボル、包装紙を使用して、ブランドイメージを作りたいと考えています。



▲信州ナカノキノコ SWEETS の包装紙デザイン

信州ナカノキノコ SWEETS が販売スタート!

市内の菓子店など9店が「信州ナカノキノコ SWEETS 会」を結成し、2016年4月からキノコスイーツの販売を始めています。
菓子職人やパティシエが腕を振るい、試作を重ねて出来上がった各店の自慢のお菓子を食べ歩きして、お好みのものを探してみたいいかがでしょうか?

エノキのおやきもあるよ!

えのき氷入りだんご

菊水堂

住 中央 2-3-5
☎ 0269-22-3569

隠し味のしょうゆが効いています!

エノキパイ

しおざき

住 吉田 1-17
☎ 0269-22-2427

白みそあんが相性バツグン!

えのき饅頭

亀屋製菓

住 吉田 299
☎ 0269-22-2411



写真解説：①・②試作品発表会（2月5日）／③・④食農フォーラム（2月11日）／⑤中野ひな市での誕生記念発売会（3月31日）※いずれも2016年



高木 一成 さん

■きのこ生産者
(ケーアイ・オギワラ)
(信州中野きのこのお菓子振興研究会・販売戦略担当運営委員)



内山 奈月 さん

■地域おこし協力隊
(信州中野きのこのお菓子振興研究会・イベント企画担当運営委員)

食べて、知って、情報発信!

キノコスイーツを市内外の多くの方に知っていただくため、さまざまなイベントを活用してPRを行ってきたほか、試作段階のお菓子をより魅力的なものにするため、多くの方に試食していただき、アンケートを取らせていただきました。

特産のキノコを使ったお菓子を地域の皆さんに親しんでいただき、全国に向けて「信州ナカノキノコ SWEETS」を一丸となってPRしていければと考えています。

キノコがゴロゴロ入ったマドレーヌもオススメ♪

えのき茸のサレクッキー

ミミエデン

住 岩船 167-18
☎ 080-5145-7524

信州味噌の生クリームと4種のキノコが入ったロールです!

ふるさとロール

バロンミヨシ

住 中央 1-8-10
☎ 0269-22-6737

えのきパイも好評です♪

きのこと醤油のマドレーヌ

セルクル

住 吉田 714-4
☎ 0269-24-5188

かわいいキノコ型のパイがのってます♪

おひさまの林檎パイ

中野市豊田農産物加工施設利用組合

住 永江 2211-1
☎ 0269-38-3309

中野らしいブッセができました!

きのこのマロンブッセ

丸屋製菓舗

住 中央 4-4-15
☎ 0269-22-3384

手土産や贈答用にもオススメです♪

えのきアイス

お茶の西沢園

住 岩船 311-4
☎ 0269-22-4328